

2026年8月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 京 三 製 作 所
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員
 國 澤 良 治
 (コード番号 6742 東証プライム)
 問 合 せ 先 戦 略 企 画 本 部 経 営 企 画 ・ I R 部 長
 近 藤 俊 之
 (TEL. 045-330-9712)

2027年3月期第2四半期累計期間（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月15日に公表いたしました2027年3月期第2四半期累計期間（中間期）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間（中間期）業績予想数値の修正

(1) 2027年3月期第2四半期累計期間（中間期）連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 31,970	百万円 △670	百万円 △290	百万円 △150	円 銭 △2.43
今回修正予想（B）	34,000	20	400	320	5.18
増減額（B－A）	2,030	690	690	470	—
増減率（％）	6.3%	—	—	—	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2026年3月期 第2四半期）	31,802	△1,523	△1,123	△611	△9.83

2. 業績予想修正の理由

2027 年 3 月期第 2 四半期累計期間（中間期）の業績につきましては、信号システム事業において国内外の設備投資需要が堅調に推移していることに加え、一部案件の売上計上時期が前倒しとなっていること、また、パワーエレクトロニクス事業において AI 関連投資の拡大を背景に需要が堅調に推移していることから、売上高は前回公表予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、増収効果に加え、業務効率化の推進による原価率の改善が寄与していることから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益はいずれも前回公表予想を上回る見込みです。

なお、2027 年 3 月期通期業績予想につきましては、第 3 四半期以降の需要動向や売上予定案件等の進捗状況を精査している段階であることから、現時点では前回公表予想を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上